

## 香大っこサポーター養成講座「託児体験実習」(報告書)

- 日 時：平成29年9月29日(金) 10:30~14:30
- 場 所：幸町キャンパス 北8号館2階 集団療法室
- 受講者：経済学部4名、教育学部2名(女性4名、男性2名)

7月19日(水)に実施した、香大っこサポーター養成講座「説明会」に続いて、9月29日(金)香大っこサポーター養成講座「託児体験実習」を実施しました。

香大っこサポーターの個別の託児に備えて、指導者が見守る中、実際の乳幼児の預かりを通して具体的な託児技術を習得することを目的に行いました。

国分寺子育て広場「あそvivaぶんぶん」を利用する保護者の方々にご協力いただき、託児ボランティアあゆみ代表 梶ヶ谷真知子さんのご指導のもと、11ヶ月~2歳まで、計5名の乳幼児の託児を体験しました。

始めに、子どもたちの特徴や好きな遊び、アレルギーの有無などが記載されている託児シートの記述を確認しながら、誰がどのお子さんを担当するかを決めていきました。

子どもたちが到着し、お母さんとお別れする時、去年は途端に泣き出してしまおう子が数名いたのですが、今年はすんなり受講生とも馴染み、遊びに夢中になっていました。中には泣いている子もいましたが、すぐに泣き止んで、受講生にしがみつこうように抱っこされていました。

お昼になり、みんなで机を囲んでお弁当を食べました。小さな手でフォークを掴み、自分で口に運んで食べている子は、好きなものから順番に食べていましたが、口に含みすぎて吐き出してしまい、受講生も慌てて対処していました。

より小さな子は、受講生が食べさせてあげました。あまり進んでおらずご飯を残しがちな子には、おかずのかぼちゃを少しだけご飯に付けて食べさせるなど、工夫をして食べさせていました。

お昼ご飯の後はお昼寝の時間があり、おむつの交換をしたり、受講生も一緒に敷マットに寝転がり、寝かしつけにも挑戦しました。

今回、参加した学生からは「仕事をしながら育児をする親のすごさを改めて感じた。」「少しでも働く方のサポートができればいいなと思った。」「寝かしつけたりご飯を食べたりする時などは、かまってしまうと喜んで言うことを聞かなくなり大変だった。子どもと接するときは、メリハリが大切なのだと感じた。」「おむつ替えなど普段はできない貴重な体験ができて良かった。」などの感想があり、実習を通して育児の大変さを実感しつつ、自分自身の両親へ改めて感謝することで、今後のサポーター活動への意欲や期待も湧いたようでした。

ご協力いただきました、国分寺子育て広場「あそvivaぶんぶん」保護者の皆さま、託児ボランティアあゆみ梶ヶ谷さま、本当にありがとうございました。

